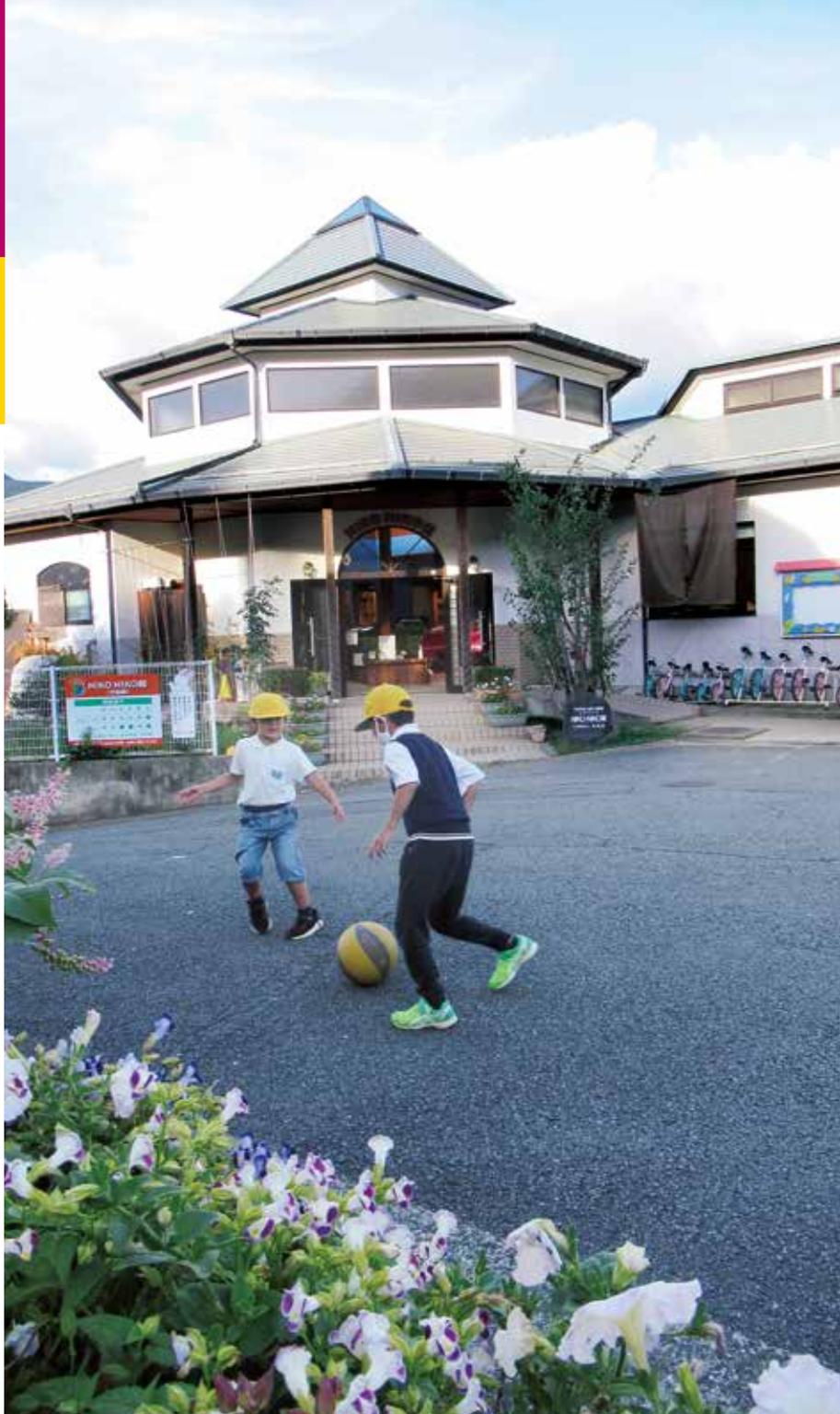


社会福祉法人 育和会

『小学生というルール のなかで』

久万高原町で唯一の児童館、NIKO NIKO 館には各地域の小学生が集い、仲間と放課後のひと時を過ごしています。初めてNIKO NIKO 館を訪れる時はドキドキしている様子の児童の姿もあります。知らない友達がたくさんいる場所に入っていきことはとても勇気がいることでしょう。ある日「一緒に鬼ごっこする人集まれ〜」とどこからともなく声が聞こえ、「よせて」と友達が集まってきました。不安そうにしていた児童もいつの間にか自分の居場所を見つけたように溶け込んで、満面の笑顔を見せていました。子どもは遊びを通して周りの友達と自然に打ち解けています。子どもだけの社会がそこにあり、子どもにしかわからないルールのなかで鍛えられていく、そんなたくましさを感じました。子どもたちの姿を見ていると「まずはやってみよう。悩むのはそれから。」そんな言葉を思い出します。

(NIKO NIKO 館 児童厚生員 渡部 梨香)



『豊かな体験を』

おひさま保育園では、隣接する農産物直販所「太陽市」の食材などを使用した、安心して温かいランチを食べます。保育室からは、ガラス越しに調理する様子が見えるため、ままごと遊びの中でキッチンスタッフの真似をして遊んだりする姿も見られ、子どもたちの食への興味もどんどん高まっていきます。2歳児はランチで使用する食材を、かごとカードを持ってのお買い物にも出かけています。新鮮な食材や見たこともない大きな魚に触れ、お買い物体験は心も成長できる貴重な体験の一つになっています。

(おひさま保育園 主任 鈴木 奈帆) 『うわっお魚だー』



久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『世界の料理』

『世界』を施設全体の取り組みのテーマに掲げて3年目を迎えましたが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大によって、楽しみにしていたクッキングはお預けとなっています。そこで、せめてこどもたちに異国の味を体験してもらいたいという思いで、毎月1回「世界の料理」を献立に取り入れています。韓国がテーマの日は、ビビンバ、チャプチェ(春雨の炒め物)、わかめスープのランチとおやつにはチヂミを。

イタリアの日は、ミラノ風カツレツ、野菜たっぷりのトマトスープにスパゲティサラダのランチと、おやつにはピザトーストを用意しました。こどもたちは、覚えての国旗の



『イタリアの日“ミラノ風カツレツ”』

ついたランチに大喜びです。もちろん味も評判で、よく食べてくれて嬉しい限りです。私たちキッチンスタッフ



『韓国といえばビビンバ!』

も毎回良い勉強になっており、次はどここの国をテーマにしようかあれこれ考えながらわくわくしています。

(調理師 宇都宮 千恵子)

NIKO NIKO 館(児童館)

『パステルさんのお掃除』

NIKO NIKO 館は子どもたちが来ていない時間は何をしているの? その答えの一つはお掃除です。

地域で清掃などのお仕事をされているパステルクラブの方に来ていただき、毎週月曜日と木曜日の2回、NIKO NIKO 館のお掃除をしています。下駄箱や、窓ふき、



『窓やサッシもピッカピカ』



『すみずみまで掃除機がけ』

サッシの溝など、毎日のお掃除ではなかなか手の行き届かない、細かい場所までピッカピカに。縁の下の力持ちのように、陰ながら活躍して下さっている方々の力をお借りし、NIKO NIKO 館をいつも気持ちよく利用していただくことができます。



『清潔で気持ちの良いトイレ』

(児童厚生員 渡部 梨香)

放課後子ども教室 【学校・家庭・地域連携推進事業】

『地域の〇〇名人募集!』

NIKO NIKO 館で行っている放課後子ども教室は、放課後や週末等に子どもたちが安心、安全に過ごすことのできる居場所づくりを行うこと、また、子どもたちの適切な遊びや生活の場を確保し、地域の方々の参画を得ながら学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流などの取り組みを実施することを目的に活動しています。地域で活躍されている〇〇名人を探しています。草刈りなどの環境整備のお仕事も大歓迎です。

ご支援、ご協力の程 よろしくお願ひ致します。

- 囲碁・将棋の得意な方
- 昔遊び・草花遊び・手芸遊びの得意な方
- 環境整備(草刈り、修繕など)
- その他、特技があり小学生の子ども達と一緒に楽しみたい方

お問い合わせ(NIKO NIKO 館 TEL 2 1 - 2 3 3 5) 担当者 渡部 梨香



『うで相撲名人』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『NIKO NIKO 笑顔であふれてる』

NIKO NIKO クラブの子ども達は笑顔と笑い声が絶えません。おやつを食べる時、宿題をしているとき、何をしても笑顔と笑い声が館内に響き渡ります。今、一番人気の遊びは「鬼ごっこ」です。

1年生から5年生まで男子も女子も学校も関係なく総勢20～30人が逃げ回り、ワァーワァーキャーキャー、鬼につかまりそうになって響く楽しそうな声を聞いているだけで、こちらも笑顔になります。

今日は「増え鬼」またまた「手つなぎ鬼」などなど時間が過ぎるのも忘れて、保護者のお迎えが来て「えーっ早すぎる」「まだ遊びたい」という声が聞こえてきます。楽しいのは良いことだあ！もっと楽しもう！

(放課後児童支援員 大野 敏子)



『全力で逃げる鬼ごっこ』



『イエーイ! エア-ハイタッチ! ?』



『バドミントンに熱中!』

『贈り物』

赤ちゃんが生まれる時、神様はひとりひとりの赤ちゃんに贈り物をくださるのだそうです。

それは個性。

あかいほっぺの赤ちゃんには「よくわらう」を
大きい赤ちゃんには「ちからもち」を
泣いている赤ちゃんには「うたがすき」を・・・

兄弟でも身体も性格も本当に違います。身体の育ちも違えば、心の育ちも違う。ひとりひとりの進み方があります。その進み方が親の思うような道すじではない時、不安になったり、どう受け止めればいいのか分からなかったり、そんな経験がある方はきっと少なくないでしょう。地面に蒔かれた植物の種は、あの小さな一粒から芽吹き、葉をつけ、やがて花を咲かせます。私たちは、あの一粒に花開くまでの生命力が宿っていることを知っています。子どもの中にもきっと、同じ生命力が宿っているはず。植物は水や肥料をやりすぎると枯れてしまいます。人間もまた同じ、後から継ぎ足すことに夢中になって元の形が分からなくなったり、果ては枯らしてしまったりすることがないように信じ見守っていきたいですね。

(保育士 國田 瑞穂)



『お姉ちゃん上手だな〜』



『笑顔っていいね』



『大きくなっだね』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『子育てトーク「こども園の先生と話そう!」～久万こども園 主幹保育教諭 村田由美～』

和やかな雰囲気を保ちつつも、子どもとの関わりを真剣に考える内容となりました。子どもを伸ばすのは何と言っても褒め言葉。最後は、それぞれのベストな褒め言葉を書き出して終わりました。

～子どもの特性に合わせた「教える・ほめる・反省させる」～

	聴覚優位型	体感覚優位型	視覚優位型
教える	絵・文字・図・記号を使い説明	言って聞かせる・話し合う・音声録音を聞かせる	実際に体を動かしながら
ほめる	シール・メダル・手紙(文字・絵)を使って伝える	口頭で言葉、声色(高・上)	なでる、ハイタッチ、抱きしめる
反省	書かせる、見せる	話させる	雑巾がけ、痛・怖のない体への刺激

(子育てサポーター 今井 久美子)



『久万こども園 村田 由美先生』



『ベストな褒め言葉を書き出して』



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						



『名前の由来』



水谷 伴美

努力してしだいに美しさが伴っていく子となるように…との願いを込めて選んだと父から聞きました。めずらしいので「パンビちゃん」と呼ばれたこともあったそうです。



日野 愛菜

いつもニコニコしていてみんなに愛される元気でかわいい子になってほしい。「あいちゃん」という響きが好きだったのでいつまでもみんなにそう呼んでほしいためです。

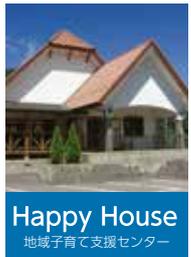


脇川 ひかる

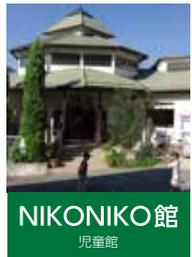
母親が「ひかる」という響きが好きだから、男の子でも女の子でも、次に生まれてくる子どもには、そうつけようと思っていました。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡
久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主導型保育園
〒790-0012
愛媛県松山市湊町
8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuken@ja-e-chuo.or.jp

